

## 村半利活用検討会（令和4年度第4回）結果報告

日時 令和4年12月23日（金）16時00分～17時00分

場所 村半 大会議室

出席者 検討会メンバー5名、事務局（企画課）4名

### 内容

#### 1. 協議事項

##### (1) 利用状況等について

- ・令和4年10月～11月の利用状況や占用利用実績等について説明
- ・今後の占用受付について

##### (2) 販売行為の許可について

#### 2. 報告事項

(1) 岐阜大学「ぎふ地域創発人材育成プログラム」に係る「地域ラボ」の設置について

(2) 高山工業高校との木製家具製作プロジェクトについて

(3) 近隣の方への広報誌

<意見交換、質疑> メ:構成メンバー、事:事務局

(1) 協議事項:利用状況等に対する意見等

メ:利用事例の資料に今回から写真を付けていただいたが、写真があると読みたくなる。全部の項目に添付しなくて良いし、白黒でも良いので続けてほしい。

事:以前構成員の方からいただいた意見を参考に、インターネットの環境を向上させるための改修を行った。具体的には大会議室にLANケーブルを配線し、一般回線（無料 Wi-Fi）を有線で接続できるようにした。これにより、多くの方が一般回線を利用し接続が不安定となった際も、安定的にオンライン会議等が行えるようになる。また、この改修により併せて職員が入口付近で受付を行えるようになったことから、利用者と顔を合わせることや声掛けができるようになったり、どのような人がどのような利用をしているか確認がしやすくなった。今後も利用者との顔合わせの機会を増やし、村半の中での交流などに繋げていけるよう試しながらやっていきたい。

(2) 協議事項:販売行為の許可に対する意見等

#### 【販売行為の許可についての概要】

- ・市内の高校に通う高校生で構成された団体から、団体が令和5年3月に開催するイベントのチケットの販売を村半で行いたいと相談があった。
- ・村半での販売行為は原則禁止しているが、高校生主体の活動であることや、発足直後から村半を活動拠点として利用していること、イベント自体収益性がないことなどの理由から特例として販売行為を許可することとする。

メ:今回の販売行為の許可については問題ないと思う。ただし、団体が SNS などを使って村半で販売できることを発信する際は、他の団体の誤解が無いように、特別に許可を得ているということを追記してもらえると良いと思う。

メ:他の大人の方の団体が今回の販売行為の許可を知って、村半での販売を希望された場合に、断る場合は納得のいくような説明をしてほしい。

事:規則上販売行為は禁止としているが、特別な事情があればできることとしているため、今回の利活用検討にてご意見を伺いたく議題とさせてもらった。今後も慎重に判断していく。

### (3)報告事項:木製家具製作プロジェクトに対する意見等

メ:工業高校の学生の村半の利用はどのくらいか。製作してくれた学生が友達を連れて来て「私がこれを作った」と自慢するなど、今回の製作をきっかけに利用率がさらに上がると良いと思う。

事:斐太高校に比べると利用は少ないが、今年度は西高校や工業高校の学生の姿が昨年度よりも見られるようになった。それらの学生の利用による利用方法の幅も広がっている。今回は工業高校の工業部建築インテリアとの連携だったが、家具以外の電子機材などとの連携出来たら良いのではないかと考えている。

事:12/5に実施した家具の見学会では、製作してくださった学生から話を伺った。子どもや足の悪い方が使われる場合などを想定しながら、高さや手すりの位置などを工夫して製作したと話していただき、見学会に出席した市長や報道の方も感心していた。市からのおおまかなオーダーに対して、学生の皆さんがゼロから自分たちで考え、利用者目線で作ってくださったことが非常に印象に残った。こういった機会が他の学校も含めて、村半に関わることでできるきっかけがあれば取組みとしてもおもしろいと感じた。

メ:以前も話したが、工業高校との家具製作の連携はいつまで行うのか。スペースが限られているため、家具も一定量までしか置けないと思う。今後携わることができない学生も出てくると思う。そうであれば何年か経ったら改めて新しく製作してもらおうということも良いと思う。

事:家具のローテーションについては工業高校に相談したい。長きにわたって学生に関わってもらい、関わってもらったものを残していくことも良い取組みだと思っている。

事:スタート当時には家具等の設置が十分ではなかったため一緒に村半を作っていくという思いでこのプロジェクトを進めてきた。また、このプロジェクトをとおして、村半を知ってもらいたい、来てもらいたいといった、ここに足を運ぶきっかけのひとつとするための目的もあった。今後はモノだけでない方法で、ここを知っていただくという視点も含めながら、様々な高校と連携していくことも展開としてあっても良いと考える。

### (4)報告事項:近隣の方への広報誌に対する意見等

事:この広報誌を見られた反応や感想などがあれば教えていただきたい。より良いものにブラッシュアップしていきたいと思っている。広報誌のことだけでなく、村半に対するご意見等をお聞きになった場合でも教えていただければと思う。

メ:聞こえてくるのであれば報告する。地域の方がどのように村半を利用されているかを知ってもらうために、利活用検討会の資料を毎回地域の方に回覧している。このような広報誌は写真などもあり、どんな使われ方がされているかわかりやすいと思う。

以上